

新入生の皆様に

データサイエンス学部の合格おめでとうございます。新生活に心を踊らされている時期かと思えます。新生活に向けていろいろ準備されているかと思えますが、その中で一つお願いしたいことがございます。データサイエンス学部では数学の必修講義がいくつかあります。すでに入試で数学の能力は測らせていただき、それを突破されたことで皆様の潜在能力は高いと確信しておりますが、これからも数学を学び続けるうえで、受験が終わって入学までの間も学び続けてもらいたいと考えております。以下に高校数学と大学数学の橋渡しとなる本や資料を紹介させていただいております。これらを参考にして、入学前に自己研鑽を進めてもらえればと思います。そのうえで、入学後の学びに続けていってください。

微分・積分

竹縄知之『コア・テキスト微分積分[第2版]』サイエンス社 ISBN978-4781915579

統計

村上哲哉『確率 モノグラフ 21』フォーラム A 企画 ISBN 978-4894281714

村上哲哉『統計 モノグラフ 22』フォーラム A 企画 ISBN 978-4894281851

線形代数（数学 B のベクトルの発展科目）

今回入学される方々は、旧指導要領の履修者なので、現・高等数学で学ぶ「線形代数の基礎」である「行列」の話題は学ばれていません。そこで、それを補うため、以下の文部科学省が作成した教材 PDF を参考にされることをお勧めします。

高等学校数学科教材（行列入門）PDF（文部科学省・初等中等教育局・教育課程課教育課程第二係）（令和4年8月23日）

本教材は、行列の基本的な性質を学ぶために文部科学省初等中等教育局で作成した高等学校数学科教材（行列入門）です。その意図は以下の通りです。

AI 人材育成の観点から、大学等におけるデータサイエンス教育と円滑に接続することができるよう学校設定科目等で扱うことが可能な行列の教材として本教材を作成されました。ただし、本教材は、学校設定科目等だけの使用を想定しているわけではなく、行列に興味をもつ高等学校の生徒が自学自習できるものとしても作成しておりますので、ぜひ参考にしてみてください。

https://www.mext.go.jp/content/20230828-mxt-kyoiku01_000250597_1.pdf